



長房だより

地域運営学校

令和7年10月16日
八王子市立長房中学校
【第6号】

「誰かのために生きてこそ 人生には価値がある」

校長 上田 太

金木犀が香る季節になりました。10月の学校は、3年生が修学旅行を、2年生が職場体験をそれぞれ終え、生徒会選挙を経て1年生も役員に入るなど、新しい「始まり」の雰囲気に満ちています。そして合唱コンクールに向けてクラスでの自主練習も熱を帯びてきました。校内に歌声が響く学校。中学校に勤めて本当に良かったなと役得を感じられる季節でもあります。今年度の合唱コンクールはいちょうホールにて行います。保護者の皆様、地域の皆様、どうぞご来場され生徒たちの魂の歌声を聞いていただければ幸いです。

6日の全校朝礼では以下のような話をしました。

このところの朝礼では、学ぶことについてお話ししてきました。今日は、今までのまとめのような話をします。

みなさん、「ドクター・コエヌマ」って聞いたことがありますか？

正しくは肥沼(こえぬま)信(のぶ)次(つぐ)さんといって、今から80年ほど前の第二次世界大戦が終わる前後、研究のために渡ったドイツで、大流行していた感染症である発疹チフスの治療に力を尽くした八王子出身(第三小卒)のお医者さんです。終戦直後の混乱の中でも日本に帰国せず、ドイツのヴリーツェンという町で多くの患者の命を救い、大活躍された方です。昨日、Dr.肥沼の偉業を後世に伝える会の「ありがとう10周年」という催しがいちょうホールであったので参加してきました。肥沼医師は、日本に帰らず治療にあたりましたが、最後は自らもチフスにかかってしまい、「日本の桜が見たいな」と言いながらその地で命を終えたのです。37歳でした。ヴリーツェン市では肥沼さんをDr.コエヌマと呼んで、町の恩人として忘れません。このことを知った長房中学校の学校運営協議会の会長である塚本吉紀さんの奥様である塚本回子さんが「Dr.肥沼の偉業を後世に伝える会」を作られ活動を始められたのです。これをきっかけとして今では八王子市とヴリーツェン市という市レベルのつながりを超え、日本とドイツという国どうしを結ぶ大きな絆ができています。

そのDr.肥沼が大切にしていた言葉があります。

それは「誰かのために生きてこそ人生には価値がある」という言葉です。

もともとは相対性理論で有名なアインシュタイン博士の言葉なのですが、アインシュタイン博士に憧れてドイツに渡ったドクター肥沼は、いつもこの言葉を口にしていたそうです。

今皆さんは、一生懸命に授業や課外活動に取り組んでいると思います。その頑張りの先には、何があるのでしょうか。それは自分の幸せ、お金が儲かるとか良い暮らしができるとか、そういったものも大事ですが、それだけじゃあ何か淋しくないですか。今自分がやっている頑張りは、やがて誰かのためになる。誰かが生きるための力になる。そういう人生こそ、生きる価値がある。肥沼先生の口癖は、そういう意味だと思います。

だから皆さん、今皆さんが力を付けようとしているのは、目先のことなく、もっともっと大きなものを目指しているのだということを忘れないでほしいと思います。勉強する、学ぶということは決して「やらされてイヤイヤやるもの」ではありません。そんなものは本当の勉強じゃないのです。

これから皆さんは、クラスで合唱をつくるという、結構難しいミッションにチャレンジします。合唱をつくるのが、自分の満足とか不満とかを越えて、誰かのためになるのなら、それは本当に大きな価値があるのだと思います。皆さんの健闘を祈って、今日の話を終わります。

☆地域と進めるキャリア教育

キャリア教育という言葉は、中学校では以前から「進路指導」と言われてきたものと、基本的には同じです。社会で職業など何らかの役割を果たしながら豊かな人生が送れるように、必要となる基礎的・汎用的な力を付けることを目指します。つまり、学校教育で行っている大半の取組がキャリア教育に当たるのですが、大切なのはその一つ一つの取組がキャリア教育の目的に沿って順序とつながりをもって行われることと、常に社会とのつながりを意識しながら行われる必要があるということです。そのためには、学校段階を越えたつながりをもたせることと、身近な実社会である地域とともに進めていくことが大切です。

そこで来年度から市内全体で、各中学校を核とする小中一貫グループで地域とともに進めるキャリア教育を実施していきます。長房中学校区では現在までに、地域の皆様が実施されている活動（例：クリーン活動、川の清掃デー、子ども食堂、ハロウィン等々）に小中学生も参加させていただいています。もちろん職場体験でもお世話になっています。また学校では特別活動や総合的な学習の時間に地域の方にご来校いただき出前授業や体験活動など様々な取組にご協力いただいています。これからは、本校、長房小、船田小3校がそれぞれで行っていることを、つなげ、広げていきます。特に、子どもたちがこの長房の地域の中で、地域の大人の方と一緒に、学んだことを生かしながら地域の活動に参加、働きかけをしていくことに力を入れていきます。

やがて一つの義務教育学校になることも見据えながら、地域の皆様と力を合わせ「地域の子どもは地域で育てる」取組を共に進めていただけるよう計画していきます。ご協力をよろしくお願いいたします。

☆令和9年度以降の修学旅行の目的地変更について

7月末に保護者の皆様にご協力いただきました「修学旅行の目的地に関するアンケート」の際にお知らせした理由により、令和9年度以降の修学旅行の目的地をこれまでの京都・奈良から見直すことといたしました。ご回答いただきましたアンケートの結果も参考にしながら検討し、学校運営協議会に諮った結果も受け、今後の目的地を「広島・奈良」といたします。

アンケートでは修学旅行の目的にかない、かつ実現可能な5つの目的地を示しました。集計結果は「北海道」が36%で最も多く、次いで「奈良・広島」が32%、3位が「長崎」で17%でした。ご記入いただいた自由意見からは、保護者の皆様の貴重なご意見を伺うことができましたが、中でも「このような時代だからこそ、戦争のことをよく学んでほしい」といった平和学習への願いを書かれたたご意見が数多く見られたことがとても印象的でした。長崎は飛行機移動という魅力の反面実施時期と行程の制約があることから、近現代史のターニングポイントとなった被爆地での平和学習への思いも含め広島とし、我が国の国家としての歴史の始まりの地である奈良と組み合わせ、団体集約列車の設定がある「広島・奈良」とすることにいたしました。

今後、旅行取扱業者の選定を行い、広島～奈良の移動による時間ロスを最小限にすべく工夫しながら行程を組んでいきます。また、中学校生活の集大成である修学旅行に向けての学習活動も、キャリア教育の全体計画の中に含めながら再構成していくこととなります。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、一層のご理解とご協力をお願いいたします。

☆ボランティア活動参加の後押しを！

前記「地域と進めるキャリア教育」に関連しますが、子供は大人になったときに自分の育った地域での生活体験を基盤にして、自分たちの生活する地域づくりをしていくことになります。つまり将来自分の暮らす地域をより良くできるかどうかは、子供の頃の地域とのかかわり方が大いに影響します。こうした経験が乏しいと、異質なものに接したとき、ただ排除する発想しか浮かばなくなってしまうのです。

高齢者が比較的多い長房地区では、各自治会や青少年対策長房地区委員会、長房中学校区地域づくり推進会議、長房の未来をつくる会、はちびバ中郷（児童館）、高齢者あんしん相談センター、長房ふれあい館などが、様々な催しを企画し企業や大学・高校などの協力を得て、地域の人と人とのつながりを作りながら地域づくりを進めています。

子供たちにもぜひこうした企画に積極的に参画してほしいと願っています。ほとんどが土曜日か日曜日の活動ですから、部活動や習い事などで忙しい生徒に無理にとは思いません。大事にしている活動を優先させてほしいと思います。ただ、もしそこに予定が入っていないのなら、機会と経験を得るために保護者の方にはぜひお子さんの背中を押していただきたいと思います。

ちなみに、ボランティアや地域での活動は通知表に記入し記録に残すことができます。また高校入試の際には自己PRカードの記入や面接の際に、実績として自信をもって伝えることができます。打算で行うのは本末転倒ですが、まずはきっかけづくりになるのであれば良いと思います。

近いところでは、下記のように10/25(土)の「はちゃめちゃハロウィン大冒険2025」では、参加するだけでなく、運営側としての中学生ボランティアも募集しています。また11/1(土)は青少対主催のクリーン活動もあります。ゴミを拾っていると、自然と「自分のまち」という気持ちが高まっていくから不思議です。

[illegible]

保護者のみなさまへ

令和7年10月 吉日

青少年対策長野地区委員会
会 長 大谷 雅子

「八王子市青少年育成環境一斉クリーン活動」のお知らせ

秋田市の越えにより手前となりました。新橋には益々増資額にてご返禮のこととお喜び申し上げます。
常日、私どもの青森県産品や活動への関心と御協力をご厚意に御礼申し上げます。
また、秋田県では秋田県産品を物・金・物でつなぐ「物・金・物」の3つの青森お祭りを行っています。
長岡地区においては、市販の通り、令和7年度第2回目の活動と共催することとなりました。
つきましては、ご協力は心づくことと存じます。より多くの方々に参加をいただき有意義な活動
となりますよう、ご協力をいただいております。ありがとうございます。



記



発 行 日 …… 令和7年 11月 1日 (土)

時間・場所 ◆ 10:00 地蔵ごとに集合（下記で一か所にお山かけ下さい）
・人形城公園 ・長原中学校前
・基里郵便局前 ・城山手停車場入口（こたし公園側）

※各集合場所には、育成指導員がいます。ユミ袋、風平を袋に取り、指示に従って
埋め置きを行ってください。

【回収するゴミ⇒びん・缶・ペットボトル・紙くず・吸い殻の5種類】

終了時間・場所 ◆ 11:00、長河中学校北側玄関前集合／ゴミ回収
にお礼状等をご用意しています。

※ 雨天時は中止といたします。
※ 感染症流行の状況などの特別な事由により、開催中止となる場合があります。
※ お問い合わせ先 → 長厚中学校 副校長（0664-1430）



..... 8 9 10

「八王子市青少年育成環境一斉クリーン活動」に参加します。

- | | | | |
|-----------|---|---|--------|
| 1. 參加展覽物件 | 年 | 組 | 氏名 () |
| | 年 | 組 | 氏名 () |
| | 年 | 組 | 氏名 () |
| 2. 參加評議者 | | | 氏名 () |

※ 10月20日(月)までに、学校へご提出下さい
複写のお子様がいらっしゃる場合は、上のお子様にご持たせて下さい。

五感で感じる修学旅行

3学年修学旅行担当

9月28日の朝、西八王子に着く前に横浜線が運転見合わせという通知が入りました。しかも新横浜駅の一つ手前までは行けるのに…。立川から南武線での迂回を決意して、出発チェックをしようとしたら運転再開が発表されました。これも日頃の行いなのか、なんだかんだなとなっていくことが多い3年生らしさが早速発揮されていました。出発前の天候も雨予報であったのが変わっていき、行動中に傘が必要な場面はほとんどありませんでした。

初日は奈良での班行動。至るところに現れた鹿に生徒達は興味津々。しかし、バスに帰ってくる頃には「集団に襲われた。糞を踏んだ。臭い。」などとうんざりして帰ってくる子ばかりでした。また、宿舎への到着時間が予定よりも遅れ、就寝までかなりタイトな時間となっていました。その中でも実行委員が考えたレクリエーションは大盛り上がり。最後はこの学年のイメージソングと言っても過言ではない「ウルトラソウル」で締めました。

2日目はスカイガイドと一緒に京都市内を班行動。初対面の方と1日を過ごしていくため、緊張している様子がありましたが、帰ってきた時に「ガイドさん優しかった。楽しかった。」と満足した様子で帰ってきました。夜は聖護院のお坊さんによる止観体験(座禅)を行いました。お寺に入るタイミングから私語厳禁という味わったことのない雰囲気圧迫されていました。実際に座禅をした時間は5分もありませんでしたが、お坊さんの人生に関わる話を真剣に聞いている姿が印象的でした。2日目のレクリエーションは有志を募りモノマネや歌、ダンスと大盛況でした。また、当初は予定していなかったお坊さんに追加授業もしてもらいました。きっと真剣に聞いている生徒の様子が伝わって話をしてもらえたのだと思います。

最終日は、班別バス行動。2日目に行きづらかった少し遠い場所を中心に見てまわりました。3日間を通して大きな事故やトラブル、体調不良がなく終えたことが一番であったと感じています。今回のテーマである「五感で感じる」ということにも向き合ってくれたように思います。どうしても最初の計画時には食べ歩きやお土産に目がいきがちでした。しかし、当日になると事前学習で調べたことを実際に目で見てその場の雰囲気を感じてきてくれたように思います。帰りのバスの中では無事に帰ってこられたことを嬉しく思いながらも、こうして一つ一つの行事が終わっていくと卒業までのカウントダウンをしているようにも感じ、同時に寂しさも押し寄せてきました。しかし、修学旅行を通して見えてきた学年の課題もあります。個人の進路決定だけでなく、最高学年の責任として合唱コンクールや後輩への継承などまだやらなければいけないことはたくさんあります。修学旅行で高めたチームワークで乗り切っていきましょう。

不登校をテーマとした保護者サロン

教育委員会では不登校の子どもたちを支援するために、保護者対象の講演会を実施しています。講演の中で小グループに分かれ、参加者の皆さん同士で日頃感じている思いや悩みを語り合う時間も予定しています。どうぞお気軽にご参加ください。

1. 対象 市内在住で小・中学生の保護者
2. 日時 11月25日(火) 午後2時から午後4時30分
3. 会場 八王子市教育センター 第3研修室
4. 内容 講演 「不登校の子どもたちの再登校を考える」 ～進級・卒業・その後～ 講師 八王子市心理相談員
5. 定員 60名(先着順)
6. 受付開始日 令和7年11月1日(土)
こちらの2次元コードからお申し込みください。
<https://logoform.jp/form/lapr/1108893>
7. 問合せ 高尾山学園内 教育指導課登校支援担当電話：663-3216



【令和7年度学校評価アンケート（7月）の結果報告】

7月に実施した教育活動に関するアンケートの結果を報告いたします。保護者の方からのアンケートの回収率は80%でした。

ご協力をいただき、ありがとうございました。

1 あてはまる 2 ややあてはまる 3 あまりあてはまらない 4 あてはまらない 5 わからない		回答率 (%)									
		保護者					生徒				
		1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
問1	教育方針の明確な伝達	89.5	0.0	0.0	10.5	0.0	91.5	0.0	0.0	8.5	0.0
問2	学力向上への熱心な取り組み	85.1	0.0	0.0	14.9	0.0	94.9	0.0	0.0	5.1	0.0
問3	小中連携行事の周知	97.6	0.0	0.0	2.4	0.0	90.2	0.0	0.0	9.8	0.0
問4	安全指導の取り組み	74.7	19.4	0.0	0.0	5.9	86.3	10.0	0.9	0.0	2.8
問5	人権教育の取り組み	55.3	32.9	1.8	0.0	10.0	75.8	17.1	0.9	0.0	6.2
問6	いじめを許さない学校づくり	42.9	31.2	5.9	1.8	18.2	73.0	16.1	1.4	1.4	8.1
問7	学校行事への取り組み	63.5	27.1	3.5	0.0	5.9	69.2	21.3	3.3	1.4	4.7
問8	ICT機器の活用などの工夫	54.7	23.5	5.9	1.8	14.1	71.6	22.3	2.4	0.0	3.8
問9	学習活動への適切な評価	47.1	26.5	4.7	2.4	19.4	69.7	19.0	2.4	0.9	8.1
問10	生活指導への取り組み	63.5	27.6	0.0	0.0	8.8	78.7	14.7	1.4	0.5	4.7
問11	キャリア教育への取り組み	62.9	16.5	5.9	1.8	12.9	67.8	20.9	1.9	0.9	8.5
問12	学習環境の整備	44.1	27.1	10.0	1.2	17.6	71.1	16.1	1.9	0.5	10.4
問13	保護者への適切な情報提供	64.7	25.3	5.3	2.4	2.4					
問14	特別支援教育への取り組み	63.5	15.9	2.9	0.0	17.6					

【学校評価アンケートのご意見・ご感想（保護者）から】

○体育大会で3年生はクラスの垣根を越えて励ましあったりして3年間一緒に過ごしてきた絆を感じ感動しました。○船田納涼祭で吹奏楽部の演奏を聴き楽しい気持ちになり元気がもらえました。○3年生の家庭科の授業を2学期からスタート出来るようにお願いいたします。○いつもありがとうございます。○いつも大変お世話になってます。○先生方の指導には大変ありがたい限りです。○今年度よりH&Sで欠席連絡ができるようになりとても助かります。学校からの連絡や配布物もH&Sにしてくれるとアプリが1つで管理しやすいです。△最初にあった説明会で、部活の終わる時間がなくなったと言っていました。とくに変わらない様に思います…ただ、先生方には部活まで生徒としっかり関わりを持ってくれ頭がさがります。○入学式に、在校生の男の子達の横にすわりませんが。ピンシとした姿勢で最後まで座っている生徒が多く素晴らしい学校だなとおもいました。○体育祭でも、白熱していてとても見応えがありました。雨でもずっと延期をしてくれ、朝早くからの準備等もありがとうございました。○いつも大変お世話になっております。先生方にはいつも熱心に指導いただき、子どもも楽しく学校生活を送ることができています。ありがとうございます。お忙しいと思いますので先生方もどうぞお身体ご自愛ください。○お便りその他紙を極力なくしてオンライン化を進めて欲しいです。○こんなに子供と向き合ってくれる中学校があるんだと、感謝でしかないです。特に○○先生ありがとうございます。△タブレットなどを使った授業が、小学校などと比べるとすごく少なく驚きました。視覚的、聴覚的に理解が進む子もいると思うので、所々用いてもらえたら、学力向上にも繋がるのでは、と思いました。△音楽の先生の着装が気になる。集合写真などは生徒の見本となる着装をして欲しいと思った。生徒が同じ様なネクタイの付け方をしても注意できないなと思った。○学習、部活動と充実した日々を送っている様子です。先生方には大変感謝しております。○我が子は直接関係ないかもしれませんが、この地域の住人として義務教育学校化についての情報をもう少し聞けるとありがたいです。○学年通信なども配信してほしい。○子供たちがのびのびとして良い学校です。△授業中に一部の生徒が騒がしく、授業に集中できないことがあります。○先生方との距離が近く感じられ、色々話し易いようで、安心して通わせています。○校長先生をはじめ先生方やその他長房中に関わってくださっている皆さま、いつもありがとうございます。△他の中学校との学習の進み方が違う(遅い?)○今回初めての体育祭を経験しました。午後までやってくださり、個人的には子供も先生も楽しんでいるように見えてよかったのですが、観る方がイマイチよくわかりませんでした。1〜3年生までクラスごとで競う方が盛り上がるんじゃないかと思います。2クラスの学年の場合は全員集めて3グループに分ける。など。その方が先輩後輩との交流も増えたり応援し合ったり、親子ももっと盛り上がるのではないかと思います。あと怪我なども考え教育委員会が厳しいのかもしれませんが、内容ももっと中学生ならではの感じが理想です。小学校とは違って迫力があるので中学校らしい競技があったらいいのにと思いました。(二人三脚や、障害物がすごし残念でした…) 台風の日?や、いかだ流しなど、今の時代では難しいのかもしれませんが何か他にもあったらいいなと思いました。△通知表の所見ですが、大人になった時に見返す事が思い出になり、担任の先生との思い出も思い出情報だと思えますので大変かとは思いますが一言でもあったらいいです。卒業後に他の書類は処分してしまっても通知表は処分する事が少ないと思います。○ポロシャツですがなぜ紺と白なのでしょう。スポンが紺なので同色が嫌な声を聞きます。購入する際も黒の方が購入しやすいです?白、黒、紺の3種類では駄目でしょうか。○長房中は学校行事には力を入れている、教職員の方々の努力に頭が下がります。これからも続けていただけるととても素晴らしいと思います。△学業や進路指導については疑問に思うことがいくつかあります。まず進路指導ですが、3年生になってから本格的に始めるのでは遅すぎるのではないのでしょうか?3年間のロードマップと捉え、それを入学前の説明会の時点でそれを説明すれば意識が変わる生徒や保護者もいると思います。学業についてですが、特に提出物、夏休みの宿題について、子どもたちを育てるというよりも内申点をつけるためにやってるとしか思えません。夏休みの宿題については特に国語が顕著ですが、大量の宿題を出してそれに対するフィードバックは全くと言っていいほどなく、提出状況だけで点数をつけているようでは子供達は成長できません。宿題を出すにしても教職員の方々が内容をしっかり見て1人1人にフィードバックできる分だけにすべきです。また、社会では47都道府県の県庁所在地を暗記するという宿題が出たようですが、未だにそんなことをやっているのですか?せっかくの夏休みです。全員一律でなく個々人の状況、レベルに合ったものを推奨してください。または各家庭が自主的に選んだものを認めてください。人によっては高校レベルの英語でもいいし、小学校の計算ドリルでも本当にその子のレベルに合っているならそれをやるべきではないですか?そしてしっかりやりきったらそれを評価してあげてほしいです。子供達を成長させるとはそういうことではないですか?誰のための、何のための宿題か、今一度考え直していただけたらありがたいです。○部活を2年半熱心に教えていただきまして、とても感謝しています。ですが、引退試合終わった後速やかに引退試験に向けて応援してくださると思いましたが、1学期終わるまで部活はあり、さらに夏休みに他校との練習試合があると誘われとてもガッカリしています。これから重い腰を上げて勉強頑張ろうとする子達に一日たりとも無駄に出来ないこの時期に、声をかけるのはどうなのでしょう?行ってもいいか聞かれ、勉強しなくてはいけないでしょ?と言わなくてはいけない親の気持ちは考えていただけないのでしょうか?2年半で沢山賞状を頂き沢山のご指導感謝致しますが、最後にとても残念な気持ちになりました。△部活動を頑張るためにこの学校を選ぶこともあるので、難しいかもしれませんが部活動改革により色々削減しすぎないで頂きたいです。

合唱コンクール

今年度の合唱コンクールは、いちようホールで行います。

日時：令和7年10月22日（水）

場所：八王子市芸術文化会館 いちようホール
（八王子市本町24-1）

<開会式> 10:30～
<1年生の部> 10:45～
<2年生の部> 11:35～
<昼食> 12:15～
<3年生の部> 13:05～
<吹奏楽部> 14:10～
<閉会式> 14:35～



生徒会後期役員決定

9月26日（金）に生徒会役員選挙立会演説会が行われ、新しい役員が決定しました。

会長：〇〇 〇〇さん（2年）

役員：〇〇 〇〇さん（2年）、

〇〇 〇〇さん（2年）、〇〇 〇〇さん（1年）、

〇〇 〇〇さん（1年）

前会長の3年〇〇〇〇さんを中心とした、
前期生徒会から引き継いで、長房中をよりよく
するために頑張ってください。



令和7年度 長房地区青少年健全育成キャンペーン標語 入選作品

【入選】

思いやり その行動で 救われる

2年1組 〇〇 〇〇

心から 伝える言葉 ありがとう

3年1組 〇〇 〇〇

日頃から 感謝の言葉 声に出し

3年3組 〇〇 〇〇

たくさんの標語をありがとうございました！
参加賞は消しゴムです。

【佳作】

あいさつは いつでもできる おもてなし

1年2組 〇〇 〇〇

むきあって メールじゃなくて はなそうよ

1年3組 〇〇 〇〇

話そうよ つらいことや いやなこと

2年5組 〇〇 〇〇

佳作
入選

ドラ猫が興味津々風車
教室を最後に覗き卒業す

〇〇
〇〇
〇〇
〇〇



第六十四回全国俳句大会「ジュニアの部」

野球部

八王子市中学校軟式野球秋季新人大会

2回戦 v s 打越・いずみの森 12-1
(3回コールド)

準々決勝 v s 由井・陵南 0-3

八王子市 ベスト8



美術部

美術部では合唱コンクール当日に舞台に揚げるスローガンの制作をしています。横幅9mの大きなスローガンを協力して制作していますので、ぜひ当日の仕上がりを楽しみにして下さい。



水泳部

第73回東京都中学校学年別水泳競技大会

1年女子50m背泳ぎ 第8位 〇〇 〇〇
(37秒88)

第79回八王子市民スポーツ大会 水泳競技
中学女子50mバタフライ 第2位 〇〇 〇〇
(36秒02)

中学女子50m背泳ぎ 第2位 〇〇 〇〇
(37秒02)



バドミントン部

八王子市ジュニアバドミントン大会

女子2・3年生 ダブルス
〇〇〇〇・〇〇〇〇 準優勝

女子1年生 シングルス
〇〇 〇〇 第3位

男子2・3年生 ダブルス
〇〇〇〇・〇〇〇〇 ベスト8

男子2・3年生 シングルス
〇〇 〇〇 ベスト8

男子1年生 シングルス
〇〇 〇〇 ベスト8



柔道

第64回東京都中学校総合体育大会

男子66kg級 第3位 〇〇 〇〇

女子40kg級 第3位 〇〇 〇〇



第39回東京都中学校多摩地区新人体重別女子柔道大会
女子40kg級 第2位 〇〇 〇〇